



りんくう総合医療センター新病院移転 20年の歩み

昭和27年	8月開設（山本 昇平市長、小澤 淳二院長）6診療科・病床71床
昭和35年	二代院長 中川 治夫就任
昭和39年	救急指定病院告示病院
昭和51年	三代院長 藤原 二郎就任
昭和63年	四代院長 森友 猛就任
平成5年	病院事業管理者兼総長 藤田 毅就任
平成7年	五代院長 岸野 文一郎就任
平成9年	りんくう総合医療センター 市立泉佐野病院 竣工式
平成10年	新病院にて診療開始 19診療科・病床数358床（感染症センター10床含む）
平成11年	エイズ拠点病院、災害拠点病院、地域医療推進室設置
平成12年	院内広報誌「NICE SMILE」創刊
平成13年	日本医療機能評価機構認定病院 医療安全対策委員会設置
平成14年	特定感染症指定医療機関
平成15年	ゼネラルリスクマネージャー設置 地域医療サービスセンター開設
平成16年	心臓センター開設
平成17年	病院事業管理者兼総長 岸野 文一郎就任
平成18年	六代院長 中埜 肅就任
平成19年	脳神経センター開設、日本医療機能評価機構認定病院更新
平成20年	臨牀研修指定病院
	女性外来開設
	国際外来開設、医療安全管理者設置、10対1看護配置
	オーダーリングシステム導入
	病院事業管理者兼総長 種子田 護就任
	七代院長 川野 淳就任
	泉州広域母子センター開設
	がん治療センター開設、7対1看護配置、DPC導入



2007 放射線治療科院内標榜
肺腫瘍内科院内標榜

2005 消化器科・呼吸器外科標榜

2004 血液内科院内標榜

2003 腎臓内科院内標榜

1997 内科、循環器科、神経内科、呼吸器科、小児科、外科、整形外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、放射線科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科口腔外科

1952 内科、外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科



泉州広域母子センターに訪問した橋下大阪府知事（当時）と新田谷泉佐野市長（当時）を囲んで



新病院移設当時の病院外観